

健康経営方針

基本理念

社員一人ひとりの健康は、生涯にわたって幸福であり続けるため、
ならびに、当社発展の基盤でもあります。

当社では社員一人ひとりが主体的に健康増進を図り、
会社は安全・健康・快適な職場(環境)の実現に取り組めます。

ここに「健康経営宣言」を行い、下記の基本方針を掲げ、
継続的に社員の健康保持・増進に取り組むことを宣言します。

基本方針

健康管理支援

社員の健康管理のため、定期
健康診断100%受診の実
施、過重労働監視、健診結

管理結果への対応

左記、健康管理の結果に基
づき、産業医への受診、過重
労働対策、再検査の推進、重
症化予防、高リスク保有者へ

健康推進活動の推

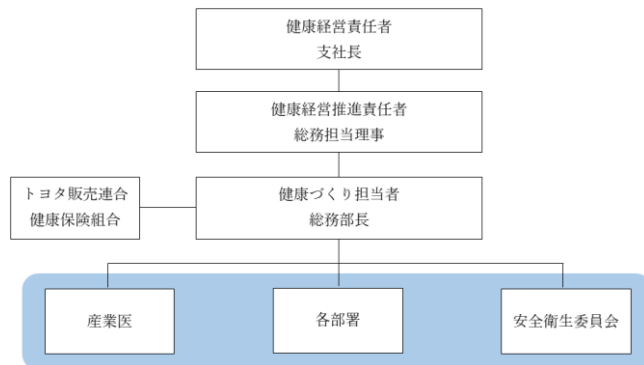
運動イベント、情報発信等、
様々な活動を通じ、社員健
康増進を推進します。

メンタルヘルス対応

定期教育、ストレスチェッ
ク
の実施を通じ、メンタルケ
アを推進します。

健康保持推進体制

〈目的〉 社員一人ひとりが主体的に健康増進を図り、会社が安全・健康・快適な職場(環境)の実現を図るため
下記の体制にて健康増進に取り組んで参ります



取組み内容・実績

- 定期健診受診率(実質100%)
- コミュニケーションの促進に向けた取組み
(ツール利用、部署別ミーティングの促進)
- 長時間労働者への対応に関する取組み
- 受診勧奨の取組み(再検受診フォロー)
- 私病等に関する復職・両立支援の取組み
(健康管理等特別休暇制度の整備)
- メンタルヘルス不調者への対応
(社内相談窓口の設置)
- ストレスチェックの実施(実施率100%)
- 特定保健指導の実施
- 感染予防に関する取組み
(インフルエンザ予防接種補助、集団接種実施)
- 管理者、従業員への健康に対する教育
- 運動機会の増進に向けた取組み

トヨタモビリティパーツ株式会社は 健康経営を推進していきます



健康経営推進キャラクター
TMびよんた

健康経営とは、企業が従業員の健康管理を経営課題としてとらえて積極的に改善に取り組む、従業員の健康を増進することで生産性の向上や組織の活性化につなげることです。健康経営を通じて、社内の雰囲気はよくなり、企業に愛着を持てることを目指します。若返る。早く家に帰る。気持ちを切り替える。などこれから、みんなの健康に関する案内をしていく「TMびよんた」と言います。